

おおさかグローバル塾

(1) 事業内容

- ◆ 海外留学支援を目的として、大阪在住若しくは在学の高校生を対象に、米国留学、英国留学コースの2つのコースに分かれて、4月から12月まで英語による特別授業を実施しています。
- ◆ 英語で日本や世界の歴史文化、時事問題、プレゼンテーションスキルなどを学び、世界の人々としっかりとコミュニケーションできる力を育てるとともに、夏期には米国や英国への短期留学を行い、現地の大学の授業や学習法を学ぶなど、自信を持って留学生活を送る力を育てています。

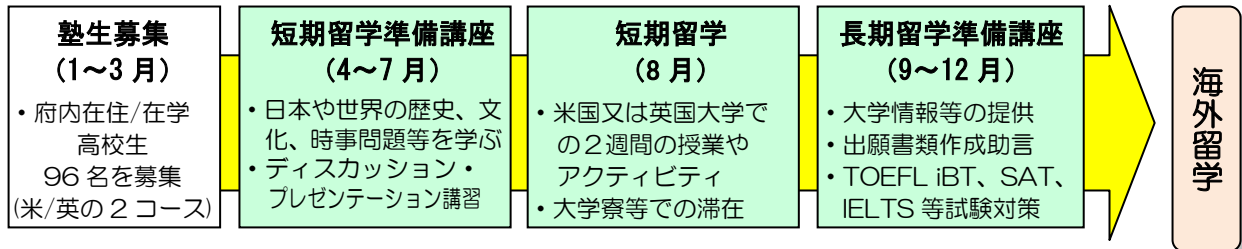


<目指すグローバル人材>

- ◆ 優れた語学力だけではなく、豊かな教養と幅広い視野を持ち、強いリーダーシップを発揮して世界の人々との信頼関係を構築できる人物

[対象者]	府内在住/在学高校生（専修学校高等課程等を含む・新2年生以上）、学校長推薦が必要 TOEFL iBT45、TOEFL ITP (PBT) 450、TOEFL Junior725、IELTS4.0、英検2級、国連英検B級 又はTOEIC (IPを含む) 520、GTEC for STUDENTS 550 のいずれか以上のスコアを有する者
[日程]	講座：日曜/休日 1日3時間（午前又は午後） 年間50時間以上 短期留学：2週間（アメリカ又はイギリス）
[募集]	1月30日～3月17日 定員96名（米英コース各48名）
[自己負担]	136,000円（授業料、教材費、渡航・宿泊費、TOEFL iBT/IELTS、TOEFL iBT Complete Practice Test 受検料を含む）

<カリキュラム>



(2) 塾生募集説明会 (2014年2月11日) (参加者192名)

おおさかグローバル塾生の募集説明会をマイドームおおさかで開催。生徒、保護者、教員等192名の出席者がありました。

当日は、第1期生・2期生も講演者として参加、自らの体験や将来の夢などを語ってくれました。



(3) 塾生募集結果（平成 25 年度・2 期生）

◆ 募集期間 1 次募集 2/18~3/22、2 次募集（米国留学コースのみ）4/6~4/26

			国立		府立	市立	私立		専修	高専	計		2年	3年	男	女	
			うち他県	うち他県			うち他県	うち他県									
応募者	米国 コース	人数	1		31	10	20	2	2	2	1	66	3				
		学校数	1		18	3	11	2	1	2	1	36	3				
	英国 コース	人数	2		26	4	25	1	1			58	1				
		学校数	2		15	2	12	1	1			32	1				
	計	人数	3		57	14	45	3	3	2	1	124	4				
		学校数	3		33	5	23	3	2	2	1	68	4				
合格者	米国 コース	人数	1		24	6	14	2	1	2	1	48	3	32	16	17	31
		学校数	1		15	2	9	2	1	2	1	30	3				
	英国 コース	人数	2		21	4	18	1	1			46	1	34	12	9	37
		学校数	2		14	2	10	1	1			29	1				
	計	人数	3		45	10	32	3	2	2	1	94	4	66	28	26	68
		学校数	3		29	4	19	3	2	2	1	59	4				
倍率	米国 人数	1.0		1.3	1.7	1.4	1.0	2.0			1.4	1.0					
	英国 人数	1.0		1.2	1.0	1.4	1.0	1.0			1.3	1.0					
	計 人数	1.0		1.3	1.4	1.4	1.0	1.5	1.0	1.0	1.3	1.0					



(4) 25 年度の主要行事

◆ 入塾式及び米国・英国留学説明会

開催日：4月21日（日曜日）

参加者：府内の高校生、大学生、専門学校生、保護者、教育関係者、日米教育委員会、ブリティッシュ・カウンシル等
会場：大阪府咲洲庁舎 2 階咲洲ホール 他

	おおさかグローバル塾		留学説明会
9:00-10:30	準備・受付		10:45-11:00 受付
10:30-11:30	入塾式		11:00-12:00 フルブライト奨学金説明会
11:30-12:00	米国校インタビュー	英国校インタビュー	
13:00-15:00	アメリカ大学・大学院留学説明会		
15:15-17:15	英国留学説明会		



◆ 前半授業成果発表会

開催日：7月21日（日曜日）

目的：おおさかグローバル塾の前半授業の成果発表

参加者：府内の高校生、保護者、教育関係者等 会場：大阪府咲洲庁舎 2 階咲洲ホール

◆ 短期留学

(1) 米国留学コース 8月1日（木曜日）～14日（水曜日） サンフランシスコ州立大学

(2) 英国留学コース 8月12日（月曜日）～25日（日曜日）

セント・メリーズ大学、リーズ大学、イースト・アングリア大学

◆ 成果発表会及び修了式

開催日：12月15日（日曜日）

目的：おおさかグローバル塾の後半授業の成果発表及び修了式典

参加者：府内の高校生、保護者、教育関係者等 会場：大阪府咲洲庁舎 2 階咲洲ホール

(5) 実施状況

◆ 留学意向調査

	留学を考 えている	留学を具 体的に考 えている					具体的ではない が考えている	未定	
		高校卒業後 大学進学	大学 交換留学	大学院 進学	高校 留学	その他			
4月時点	91%	59%	31%	56%	18%	6%	1%	32%	9%
短期留学後	97%	75%	46%	49%	28%	1%	2%	22%	3%
修了時	96%	73%	33%	57%	25%	4%	-	23%	4%

※ 複数回答のため、留学を具体的に考えている割合とその内訳の計は一致しない。

◆ 留学実績

第1期生（2012年度）

	国名	学校名	コース
<留学中>			
大学	アメリカ	カリフォルニア州立大学フレズノ校	US
		リンデンウッド大学	
		サンフランシスコ州立大学	
		ウィノナ州立大学	
	チェコ	国立バラツキー大学	UK
	韓国	延世大学	US
	フィリピン	ブラカン州立大学	UK
高校	フィンランド	Tikkurilan lukio	UK
	コスタリカ	Liceo de Nicoya	US
<2014年度留学決定>			
大学	イギリス	サウサンプトン大学	UK
		アート・ユニバーシティ・ボーンマス	
	カナダ	サスカチュワン大学	US

第2期生（2013年度）

	国名	学校名	コース
<留学中>			
大学	アメリカ	オレゴン州立大学	US
		ワシントン州立	
		グリーンリバーコミュニティカレッジ	
<2014年度留学決定>			
大学	カナダ	トロント大学	US

○ 受講前後の学力向上：CEFR 基準 平均 B1⇒ B2

○ 受講後のスコア (米国留学コース) TOEFL iBT 平均 52 (大学進学レベル 60 以上は 14 名)
(英国留学コース) IELTS 平均 5.5 (// 6.0 以上は 11 名)

*CEFR: 語学能力判定の国際標準規格

(6) 短期留学（米国留学コース） 8月1日～14日 サンフランシスコ州立大学ほか

<日程>

	月日	スケジュール	講義・活動内容	滞在地	
1	8/1 (木)	<ul style="list-style-type: none"> 伊丹空港発（14:20）～成田空港着（15:40） 成田発（17:25）～サンフランシスコ着（11:05） Youth Empowerment Seminar Plus(YES)受講 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション ワークショップ（自主性・自発性、コミュニケーション力、精神力向上） （会場：Crowne Plaza Cabana） 	機内泊	
2	8/2 (金)	<ul style="list-style-type: none"> スタンフォード大学訪問 Yahoo 本社訪問 YES 受講 	<ul style="list-style-type: none"> 施設、学部（工学部）見学 施設見学、現地社員との意見交換会 ワークショップ 	Best Western Plus Mountain View Inn	
3	8/3 (土)	<ul style="list-style-type: none"> YES 受講 現地交流（自主活動） 	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ 千羽鶴のプレゼント・東日本大震災被災者へのメッセージ依頼 		
4	8/4 (日)	<ul style="list-style-type: none"> YES 受講 フィールドワーク準備 	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ 現地ボランティアとの面会、現地での質問内容等検討 		
5	8/5 (月)	<ul style="list-style-type: none"> DeAnza コミュニティーカレッジ訪問 Google 本社訪問 クバチーノ高校交流会 	<ul style="list-style-type: none"> 施設見学、現地学生との意見交換会 施設見学、現地社員による講演、パネルディスカッション、質疑応答 プレゼンテーション、交流夕食会 		
6	8/6 (火)	<ul style="list-style-type: none"> サンフランシスコ州立大学講義 	<ul style="list-style-type: none"> アメリカの概要及びアメリカ文化 アメリカの歴史 	Best Western Plus Grosvenor Airport Hotel	
7	8/7 (水)	<ul style="list-style-type: none"> サンフランシスコ州立大学講義 	<ul style="list-style-type: none"> アメリカにおける差別・人種問題 		
8	8/8 (木)	<ul style="list-style-type: none"> サンフランシスコ州立大学講義 	<ul style="list-style-type: none"> アメリカの政治システム サーベイ（調査） 		
9	8/9 (金)	<ul style="list-style-type: none"> カリフォルニア大学バークレー校 在サンフランシスコ日本国総領事館訪問 大阪大学サンフランシスコ教育研究センター講演 	<ul style="list-style-type: none"> 施設見学 カリフォルニアの概要、政治・経済など日本とカリフォルニアの関係等講演 アメリカの日系人の歴史 日本人留学生によるアメリカ留学及びキャリアについての講演、センター紹介等 		
10	8/10 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動 	<ul style="list-style-type: none"> サルベーションアーミー（救世軍）のボランティア活動に参加。貧困家庭への学用品配付、ミニフェスティバルの開催 		
11	8/11 (日)	<ul style="list-style-type: none"> フィールドワーク 	<ul style="list-style-type: none"> ①日本人町 ②カストロストリート ③ヘイト・アシュベリー ④エクスプロラトリウム及びフィッシャーマンズワーフの4地域に分かれ現地調査 		
12	8/12 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動 Twitter 本社見学 短期留学打ち上げ 	<ul style="list-style-type: none"> プレシディオ国立公園での環境保全ボランティア 施設見学、現地社員との意見交換会 ピザパーティー 		
13	8/13 (火)	<ul style="list-style-type: none"> サンフランシスコ発（12:25）～ 			機内泊
14	8/14 (水)	<ul style="list-style-type: none"> 成田着（15:25） 成田発（16:50）～伊丹空港着（18:05） 			

(7) 短期留学（英国留学コース） 8月12日～25日

セント・メリーズ大学、リーズ大学、イースト・アングリア大学ほか

<日程>

	月日	スケジュール	講義・活動内容	滞在地
1	8/12 (月)	<ul style="list-style-type: none"> 関西空港発(9:30)～ソウル仁川空港着(11:20) ソウル仁川空港発(13:15)～ロンドンヒースロー空港着(17:25) 		大阪 ソウル
		<ul style="list-style-type: none"> トゥイックナム到着 	<ul style="list-style-type: none"> 寮 Check-In 	西ロンドン トゥイックナム
2	8/13 (火)	<ul style="list-style-type: none"> 【セント・メリーズ大学】 講義：英国の教育制度について 	<ul style="list-style-type: none"> 英国と日本の教育制度の違い、全英の大学留学出願システムについて 	西ロンドン トゥイックナム
		<ul style="list-style-type: none"> キャンパスツアー 		
		<ul style="list-style-type: none"> 講義：英国の法律と政治システム 	<ul style="list-style-type: none"> 英国の議会、立法制度、行政組織について 	
		<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ：ドラマスタディ(2班、2日間でローテーション) OGS セッション 	<ul style="list-style-type: none"> 集中力や洞察力、表現力といったドラマや演劇で必要とされる力を集団の中で体を使いながら養うプログラム 日英交流の歴史、幕末の英国使節団「長州ファイブ」について 	
3	8/14 (水)	<ul style="list-style-type: none"> 【セント・メリーズ大学】 講義：英国の法律と政治システム ワークショップ：ドラマスタディ(2班、2日間でローテーション) 	<ul style="list-style-type: none"> 8/13 と同じ 	西ロンドン トゥイックナム
		<ul style="list-style-type: none"> 英国在住日本人による講演「国際的な環境で働くとは」 	<ul style="list-style-type: none"> 明治大学商学部寺島善一教授 元ソニーヨーロッパ統括 鶴見道昭氏 Business-Paradigm Ltd.(UK) 経営 廣網晶子氏 	
		<ul style="list-style-type: none"> 現地学生へのプレゼンテーション(第1回) 	<ul style="list-style-type: none"> OGS 生による英国学生への日本文化紹介プレゼンテーション 	
4	8/15 (木)	<ul style="list-style-type: none"> 【セント・メリーズ大学】 ロンドンへ出発 ロンドン市内研修 	<ul style="list-style-type: none"> バスでロンドン経由リーズへ ウエストミンスター寺院～バッキンガム宮殿～ピックベン(2班に分かれウォーキングツアー) 	西ロンドン トゥイックナム
				ロンドン
		<ul style="list-style-type: none"> 【リーズ大学】 リーズ大学へ到着 OGS セッション 	<ul style="list-style-type: none"> 寮 Check-In リーズの街の基本知識、ヨークシャー地方にゆかりのあるブロンテ姉妹の足跡について 	リーズ
5	8/16 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 【リーズ大学】 オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> リーズ大学の魅力、特徴について 	リーズ
		<ul style="list-style-type: none"> キャンパスツアー 	<ul style="list-style-type: none"> リーズ大学学生による学内見学 	
		<ul style="list-style-type: none"> 授業：英語学習 	<ul style="list-style-type: none"> 言語センターによる「歌」の手法を使った英語の発音とリズムの学習 	
		<ul style="list-style-type: none"> 授業：機械工学 	<ul style="list-style-type: none"> 機械工学の役割についての全体講義、問題解決のプロセスを学ぶ卵の落下実験 	
		<ul style="list-style-type: none"> コメディドラマの鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> 留学する際に受けるカルチャーショックに関する演劇風コメディの鑑賞 	
		<ul style="list-style-type: none"> リーズ大学生との意見交流 	<ul style="list-style-type: none"> リーズ大学で学ぶ学生、日本人留学生とOGS生の意見交流会 	
6	8/17 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 【リーズ大学】 授業：英文学におけるブロンテ姉妹 	<ul style="list-style-type: none"> ロバート・ブラウニングの詩の読解、ブロンテ姉妹の生涯と時代背景 	リーズ

		<ul style="list-style-type: none"> ・ブロンテ姉妹の実家、ハワース村、原野を訪問 ・現地学生へのプレゼンテーション (第2回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーズ大学所蔵文献に触れる ・ブロンテ姉妹に関する実地講義、ブロンテ姉妹が暮らした現存する生家ブロンテ牧師館の見学 ・OGS 生による英国学生への日本文化紹介プレゼンテーション 	ハワース リーズ
7	8/18 (日)	<ul style="list-style-type: none"> 【リーズ大学】 ・リーズ市内の見学 ・OGS セッション 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーズ大学生の案内による「オウル・トレイル」散策 ・18 世紀のイギリスと産業革命とノリッチの街の基礎知識 ・英国短期留学中間総括 	リーズ
8	8/19 (月)	<ul style="list-style-type: none"> 【リーズ大学】 ・授業：イギリス社会史 ・西ヨークシャー、ヘアウッド訪問 ・OGS セッション 	<ul style="list-style-type: none"> ・カントリーハウスの生活様式と英国階級社会について ・英国の代表的カントリーハウスであるヘアウッドハウスの見学 ・リーズ大学滞在振り返り 	リーズ ヘアウッド リーズ
9	8/20 (火)	<ul style="list-style-type: none"> 【リーズ大学】 ・授業：国際ビジネス ・リーズを出発 【イースト・アングリア大学】 ・ノリッチに到着 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種国際指標を使ったビジネス最適地研究について ・バスでノリッチへ ・寮 Check-In 	リーズ ノリッチ
10	8/21 (水)	<ul style="list-style-type: none"> 【イースト・アングリア大学】 ・オリエンテーション ・キャンパスツアー ・授業：イギリス映画とテレビ ・授業：行動心理学 (2 班、2 日間でローテーション) ・学内施設見学 ・スポーツ 	<ul style="list-style-type: none"> ・UEA の魅力、特徴について ・UEA 学生による学内見学 ・映画予告編を素材に使ったストーリー構成によるメッセージの差について ・広告作成による説得力のあるコミュニケーションについて ・センスベリー視覚芸術センター見学 ・アーチェリー、卓球、サッカー、バドミントン (選択制) 	ノリッチ
11	8/22 (木)	<ul style="list-style-type: none"> 【イースト・アングリア大学】 ・授業：イギリス映画とテレビ ・授業：行動心理学 (2 班、2 日間でローテーション)・ ・ノリッチ市内訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・8/21 と同じ ・市内オリエンテーリング The Norwich City Quiz 	ノリッチ
12	8/23 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 【イースト・アングリア大学】 ・授業：UEA で学習する意義 ・現地学生へのプレゼンテーション (第3回) ・UEA プログラム修了式 ・OGS セッション ・Great British Food Night 	<ul style="list-style-type: none"> ・OGS 生による英国学生への日本文化紹介プレゼンテーション ・大学から修了証の授与 ・英国短期留学の振り返り ・地元学生との交流食事会 	ノリッチ
13	8/24 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 【イースト・アングリア大学】 ・ノリッチを出発 ・ロンドンヒースロー空港発 (19:35) ~ソウル仁川空港着 (翌 14:20) 	バスでロンドンへ 機内泊	ノリッチ ロンドン
14	8/25 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ソウル仁川空港発 (15:20) ~ 関西空港着 (17:05)、解散 		ソウル 大阪

<短期留学>

【米国留学コース】

米国留学コースは、8月1日から14日まで、サンフランシスコを中心に滞在し、4つの大学訪問と、数多くのプログラムに参加しました。

最初に訪れたのは、全米屈指の名門校として知られるスタンフォード大学です。敷地内のメモリアル・チャーチなどを見学した後、工学部の研究棟を訪問し、教授や学生がどのように研究を進めているのかを見学しました。

次に、カリフォルニア州クパチーノ市にある州立 De Anza College を訪問しました。同大学は、コミュニティーカレッジでは全米トップ5に入る優れた大学で、カリフォルニア大学及びカリフォルニア州立大学への編入生の数は全米一、二を争っています。今回の訪問では、生徒のために12人の学生がアテンドしてくれました。コミュニティーカレッジは、授業料負担が少ないことが魅力です。費用面でアメリカ留学を躊躇するということを聞きますが、今回の見学ではコミュニティーカレッジからの編入という留学方法を知り、米国への進学を決意するきっかけとなる生徒もいました。

続いて、昨年に引き続きサンフランシスコ州立大学を訪れ、3日間に渡り専門講義や英語学習授業を受講しました。休憩時には、希望する学部を自主的に見学したり、教授に話を聞きに行ったりする生徒もいました。大学での講義を通し、留学に対するビジョンがより具体的になったようです。

最後に訪れたカリフォルニア大学バークレー校は、ハーバード大学やスタンフォード大学などと並ぶ世界屈指の名門校として知られています。生徒たち誰もが知っている米国トップ校には、学ぶための全てが揃っており、ここで学んでみたいという気持ちが大きく高まると早速、実際に学んでみたい学部のオフィスを訪れ自主的に話を聞く生徒もいました。

現地滞在中は、ボランティアワークにも挑戦しました。1つ目は、サンフランシスコのサルベーションアーミー（救世軍）のボランティア活動です。貧困により学校を途中でやめることを余儀なくされた子どもたちに、新学期から学校へ復帰してもらうことを目的に、かばんやノートなどの学用品を配布するもので、併せて来場者向けに多くのアミューズメントが用意されています。このイベントには約1,700名が来場し、生徒たちは、ゆかたで子どもたちを迎えるなど工夫を凝らしていましたが、喜び子どもたちの姿を見て、ボランティアのやりがいを感じていました。このほか、プレシディオ国立公園の環境保全のため、侵入植物の除去や植物の移植など、現地の職員の方にお話を伺いながら、日本ではなかなか経験することのできない社会におけるボランティアの役割の重要性も学ぶことができました。

このほか、シリコンバレーの代表企業である Yahoo、Twitter、Google の本社を訪問し、そこで働く現地社員や日本人社員と意見交換をしました。恵まれた職場環境で自由に仕事に取り組む風景にあこがれを覚えつつも、しっかりと成果を追究していくという米国流のスタイルを肌で感じていました。この企業訪問では、海外の仕事現場を見聞きし、海外で学び様々な分野で活躍する自分の姿を重ね合わせるまたとないチャンスとなったようです。



【英国留学コース】

英国留学コースは、8月12日から25日までの14日間の日程で3つの大学で寮生活をしながらプログラムに参加しました。最初に訪れたのは、ロンドン西郊トゥイックナムにある17世紀からの歴史を有するセント・メリーズ大学です。ここでは、英国留学のオリエンテーションのほか、英国の法や政治システムの講義、体を動かしながら集中力や洞察力、表現力を養うドラマスタディの授業を受けました。また、英国在住の日本人による講演も行われ、かつてソニーのヨーロッパ統括を務められた鶴見道昭氏からは、どんどん海外に出ているいろんなことに挑戦することが大切だといったエールが送られました。

海外で実際に活躍している先輩から直接聞く話に、これから留学をしようと考えている生徒たちは感銘を受けた様子でした。



2か所目に訪問したリーズ大学は、ロンドンから約350キロ離れたイングランド北部最大都市リーズの中心部にあり、広大なキャンパスを構える人気の高い大学です。ここでは、ヨークシャー地方ゆかりのブロンテ姉妹に関する講義があり、大学の図書館に所蔵されるブロンテ直筆の原書や書簡に直接触れるという貴重な体験をしたのち、実際にブロンテ姉妹が暮らしたハワース村に行き、現存する彼女たちの住まいを見学しました。

また、18世紀の階級社会を学ぶため、生徒たちがロールプレイ方式で当時の生活や風習を学んだのち、リーズ郊外にある貴族の大邸宅ヘアウッド・ハウスも見学しました。単に講義を聞くだけでなく、実際に歩き、自分の目で見ることで、学習対象をより具体的に捉えることができ、生徒たちの興味や関心はがとても高まりました。このほか、機械工学、実験や国際ビジネスの講義でも、単に一つの答えを求めめるのではなく、答えを出す過程でなぜそう考えたのか、しっかりと説明することの大切さを教わり、これまで日本で受けた授業との違いを実

感じていました。

最後に訪れたのは、英国東部の都市ノリッチにあるイーストアングリア大学です。この大学は、多くの分野でハイレベルな研究を行っており、とりわけ気候変動の研究に関しては世界トップクラスにあります。また、学生満足度が非常に高く、2013年には全英第1位となっています。

ここでもグループで議論しながら答えをまとめていくという形式で、メディア、行動心理学、英国留学における学習スキルといった講義のほか、英国の大学で学ぶ意義についてのオリエンテーションも用意されていました。さらに、同大学が設置する視覚芸術センターでの所蔵美術品の見学や大学内施設でのスポーツ等充実した施設を体感するプログラムにも参加し、英国大学の魅力を十分に感じる事ができました。



短期留学を通じて、生徒たちは留学に対してそれぞれ自分なりの考えを持ち帰ることができたことは大きな成果といえます。また、米国、英国滞在中は、グローバル塾生の授業に対する意識の高さや積極的な活動ぶりが現地の関係者に高く評価されるなど、大阪の高校生の代表と呼ぶにふさわしい活動ぶりとなりました。